

## 琴ヶ浜の国指定天然記念物の指定について

平成 29 年 6 月 16 日(金)に開催予定の国の文化審議会(会長 馬淵明子)において、大田市の「琴ヶ浜」の天然記念物の指定について、文部科学大臣に答申される予定です。

### 1 目的

大田市仁摩町馬路の琴ヶ浜は、日本有数の美しい鳴り砂の浜であり、その保護保全に努め、海浜や海域・山を含めた自然資源を地域の宝として後世に伝えていくため、国の天然記念物の指定を受け、市民と一体となった取り組みを進める。

### 2 これまでの経過

○琴ヶ浜では、地域の人たちが年間を通して浜掃除を行っている姿を見ることが出来る。民家の裏に浜が広がっているため、住民にとって砂浜は家の中庭のような存在であり、砂浜をきれいにしようという意識は高く、地域をあげて保全に取り組んできた。

平成 24 年 10 月 全国鳴砂サミット IN 仁摩の開催(主催:財団法人 全国鳴砂ネットワーク)

平成 25 年 4 月 天然記念物指定に向けた基礎調査を島根大学大学院総合理工学研究科 林広樹准教授に調査研究委託

平成 26 年 11 月 30 日 調査結果地元報告会(馬路まちづくりセンター):50 名

平成 27 年 3 月 27 日～28 日 文化庁記念物課 柴田技官による現地調査

平成 28 年 9 月 2 日 指定に向けた住民説明会(馬路地区自治会長・関係団体代表者)

平成 29 年 1 月 27 日 国の天然記念物への具申書を文化庁へ提出(県文化財課経由)

### 3 琴ヶ浜の位置関係

大田市の西部沿岸に位置する琴ヶ浜に隣接する西側には、今年、世界遺産登録 10 周年を迎える石見銀山遺跡の鞆ヶ浦(ともがうら)がある。

### 4 琴ヶ浜の砂の特徴

主に円磨された石英砂で構成されており、砂浜を歩くと砂粒子が摩擦して音を発する。琴ヶ浜では、砂浜のほぼ全域に鳴り砂が分布しており、良好に維持されている。

### 5 住民生活との関連

砂浜のすぐ近くに民家が存在しており、大田市の指定無形民俗文化財にもなっている琴ヶ浜盆踊り(昭 39. 12.10 指定)などの年中行事の場となっている。加えて、地域住民による保全活動も盛んであり、清掃活動や学習会などを通じ、その価値を伝える活動が推進されている。

### 6 今後の予定

今後、長期的な鳴り砂の維持のためには、砂の供給源を含む琴ヶ浜周辺の維持管理も重要であるため、大田市が管理団体となり保存管理計画を策定し、海岸を管理する島根県や地域住民とも協力しながら、保護管理していく予定である。

### 7 その他

琴ヶ浜のガイダンス施設として、平成 3 年 3 月 3 日に仁摩サンドミュージアムが開館した。また、琴ヶ浜を舞台にした、少女漫画「砂時計」や、それを題材としたテレビドラマや映画も制作され、砂浜や周辺地がロケ地となった。